



関西の今くトピックス

● <2025年大阪・関西万博>「大屋根（リング）」つながる <https://www.expo2025.or.jp/>

- ・万博のシンボルとして建設が進む1周約2kmの「大屋根（リング）」がつながった。柱や屋根材など約2万7000㎡の木材を用いた世界最大級の木造建築物で、京都清水寺の「清水の舞台」の伝統工法である「貫工法」を採用、柱の穴に梁を通して格子状に組み上げられた。
- ・日立製作所やKDDIなど12社が共同出展する最大規模のパビリオン「未来の都市」の展示内容を発表。洋上の風から水素を製造する次世代船「ウインドーハンター」や人工知能（AI）を備えた未来の電柱「スマートポール」、自動制御で水中工事ができるロボット、仮想と現実空間を連携させた未来シュミレーションシアターなど、「交通・モビリティ」「環境・エネルギー」「食と農」など5つの分野において、15のアトラクションで未来を体感できる。
- ・パナソニックHDが自社パビリオンの展示内容の一部を発表、発光する微生物による「バイオライト」やペロブスカイト太陽電池による「発電するガラス」など、未来の明かりを提案。また、大阪ヘルスケアパビリオンに出展するカブコンは、360度の投影シアターに立体的な映像・音響と振動・拡張現実（AR）技術を駆使した「モンスターハンター」の体験型コンテンツの展開を発表。

● <観光> 円安追い風に訪日客が過去最高、中国がトップに

- ・7月訪日客は329.2万人で単月過去最高を更新。中国が前年同期比約2.5倍の77.6万人で、22年秋の水際対策緩和以降初めてトップになった。韓国（75.7万人）、台湾（57.1万人）、香港（27.9万人）と続き、近隣アジアで2/3以上を占めた。
- ・お盆に迎えた先祖の霊を送る京都の伝統行事「五山の送り火」が行われ、周囲の山々に「大」や「船形」など5つの文字が浮かび上がった。



● <産業・経済他> 4-6期決算は円安や訪日需要で過去最高水準

- ・上場企業の4-6月期決算は、円安や輸出が寄与する電機・機械・輸送機器などの製造業が好調、また、訪日需要の恩恵を受ける陸運や小売などの非製造業も大きく伸び、経常利益が過去最高水準となった。一方関西では、家電や電子・電気機器など中国への事業依存度が高い企業も多く、長引く中国経済の低迷が逆風となり、減益となる企業も目立った。
- ・「堂島取引所」でコメの値動きに連動する指数先物「堂島コメ平均」が上場し、取引が本格的に始まった。江戸時代に世界初の先物市場として誕生した「堂島米会所」から約300年、試験上場を経て、念願の上場を果たした。

大阪での取り組みの今

最近の取り組みを紹介

● 「旬のとうもろこしの販売イベント」（8/7：大阪観光情報センター内）

- ➡ 信州の夏の味覚、旬のとうもろこしをセンターで直売、併せて定番人気の牛乳パンや野沢菜漬けなどの特産品も販売、夏秋の信州観光と観光情報センターをPR、大阪駅前ビルのテナントを中心に予約注文も実施し、300本余が早々に完売する人気ぶり、信州産の旬の美味しい食への期待の高さを実感した。



●「おいしい・さわやか信州物産展」(8/15-18:ららぽーと甲子園)

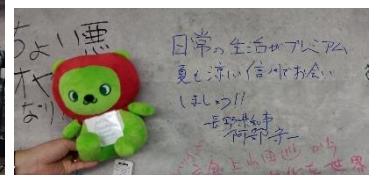
➡営業局主催、彩り豊かで美味しいものがたくさん信州の観光物産をPR、長野市や上田市などが信州から直送した「川中島白桃」やりんご、とうもろこし等の農産物や戸隠そば・野沢菜・くるみ菓子などの特産品を販売。木曾ひのきマイ箸づくり体験ワークショップなども実施し、夏休みの家族連れで賑わった。ステージイベントには阿部守一長野県知事、松山大貴長野市副市長も登場、長野県PRキャラクターアルクマも会場を盛り上げた。ららぽーと甲子園内の「上高地あずさ珈琲」では長野市川中島産の桃を使ったパンケーキを期間限定で提供



●「<信州とガチで対話する~これからのヒトモノコトの交流 vol.2>

powered by 信州リゾートテレワーク」(8/19:GRANDSLAM・福島区福島7-1-10)

➡産業労働部産業立地・IT 振興課主催、関西と信州をつなぐ対話型のミートアップイベントを開催、新しいビジネスを検討している方、信州につながりを創りたい方、ワーケーションやテレワークに興味がある方など関西の多彩な方々と信州で活躍しているプレイヤーが熱く語り合った。阿部守一長野県知事も参加し、リゾートテレワークなど信州の魅力やPR、信州の美味しいもの&お酒を用意した交流会も開催



●「魅力いっぱい 本州まんなか観光展」

(8/30:大阪駅前地下街ディアモールデイズスクエア)

➡本州のまんなか位置する在阪大阪事務所(栃木・群馬・山梨・静岡・新潟・長野)が連携して、各県の魅力を発信、秋に向けた観光や物産をPR、台風10号の影響で短縮開催となったが、各県への旅行を計画している方や郷土に想いを馳せる出身者の方など様々な方が立ち寄り、買物や会話を楽しんでいかれた。



大阪観光情報センターからのご案内

★「神戸空港 FDA 就航5周年記念 青森/岩手/長野 秋の味覚フェア」

(9/2-10/31 : 神戸ポートピアホテル)

～神戸空港から FDA の直行便が就航する3県（青森・岩手・長野）の“秋のうまいもん”が大集合。ホテル内の9つのレストランがランチやディナーで食材を使ったメニューを提供。郷土の味満載のbuffetや信州プレミアム牛ステーキ、笹寿司、りんごのアフタヌーンティーセットなど、長野の味覚も盛りだくさん～



★「日本列島心のふるさと観光展」

(9/5-19 : JR 北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所が協働してPRコーナーに出展、秋の信州の魅力をもとにポスターとパンフレットでPR～



★「安曇野 SunSun マルシェ in ららぽーと甲子園」(9/7-8 : ららぽーと甲子園)

～安曇野市主催、3,000m級の雄大な北アルプスの麓に田園風景がひろがる「信州安曇野」から、採れたてのスイートコーンを直送販売。当日は安曇野の農産物を応援するキャラクター、新芽と水の妖精「みずん」も安曇野市長と一緒に登場。また、ららぽーと甲子園内にある「上高地あずさ珈琲」とコラボして、安曇野市の特産品が当たるプレゼント抽選会やカフェでは特別メニュー安曇野特産「わさびごはん」の提供を10月20日まで開催～



★「軽井沢フェスティバル&軽井沢 VISIT in 大阪」

(9/11 : 大阪駅前地下街ディアモールデイズスクエア

12 : OSビル1階北側 OS 広場イベントスペース)

～軽井沢町主催、北陸新幹線延伸で近くなった日本有数の避暑地・軽井沢が大阪駅近で魅力をPRするイベントを開催。“軽井沢町農産物等直売施設 軽井沢発地市庭”が出展する「軽井沢マルシェ」やアンケートに答えて特産品やオリジナルグッズが当たる「軽井沢大抽選会」、



アンケートにお答えいただいた方先着150名(両日12時から)には軽井沢霧下野菜®のプレゼントも、歴史と自然溢れる「軽井沢」の魅力満載の2日間～

★「須崎市ぶどう販売フェア」(9/12 : 天神橋筋二丁目商店街)

～須崎市主催、「フルーツハリウッド」のブランドで関西でも人気の国内有数のぶどうの産地・須坂市の旬のシャインマスカット、ナガノパープルや加工品等を販売PR～



